

第16期事業年度  
(令和元年度)

# 決算報告書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

国立大学法人帯広畜産大学

令和元年度 決算報告書 (第16期事業年度)

国立大学法人帯広畜産大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	2, 9 4 7	3, 2 7 5	3 2 8	(注1)
施設整備費補助金	6 2 7	6 2 7	—	
補助金等収入	3 0	1 2 9	9 8	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	2 0	2 0	—	
自己収入	1, 0 4 5	1, 1 6 3	1 1 8	
授業料、入学料及び検定料収入	7 0 1	7 0 6	5	(注3)
財産処分収入	—	3 4	3 4	(注4)
雑収入	3 4 3	4 2 2	7 8	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3 5 0	4 6 1	1 1 1	(注6)
目的積立金取崩	8 4	—	△ 8 4	(注7)
計	5, 1 0 5	5, 6 7 7	5 7 2	
支出				
業務費	4, 0 6 3	4, 2 6 8	2 0 4	(注8)
教育研究経費	4, 0 6 3	4, 2 6 8	2 0 4	
施設整備費	6 4 7	6 4 7	—	
補助金等	3 0	1 2 4	9 4	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3 5 0	3 5 6	5	(注10)
長期借入金償還金	1 3	1 3	0	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	—	1 1	1 1	(注11)
計	5, 1 0 5	5, 4 2 1	3 1 6	
収入－支出	—	2 5 6	2 5 6	

(注) 決算報告書は、百万円未満切り捨てにより作成しています。

(注) 「運営費交付金」には、前年度からの繰越分232百万円が含まれています。

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前年度からの繰越額および予算段階では予定していなかった追加交付がされたことにより、予算額に比して決算額が328百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金が交付されたことにより、予算額に比して決算額が98百万円多額となっています。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として授業料収入が見込額を上回ったため、予算額に比して決算額が5百万円多額となっています。
- (注4) 財産処分収入については、予算段階では予定していなかった土地の譲渡が発生したことにより、予算額に比して決算額が34百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、予算段階では予定していなかった土地の譲渡に伴う移転補償費収入の増加等により、予算額に比して決算額が78百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、産学連携収入が当初の予定より28百万円増加したこと及び寄附金収入等が当初の予定より84百万円増加したことに伴い、予算額に比して決算額が111百万円多額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、執行計画の見直しにより、予算額に比して決算額が84百万円少額となっています。
- (注8) 業務費については、主に(注1)に示した理由により、予算額に比して決算額が204百万円多額となっています。
- (注9) 補助金等については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が94百万円多額となっています。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)に示した理由により、予算額に比して決算額が5百万円多額となっています。
- (注11) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金については、(注4)に示した理由により、予算額に比して決算額が11百万円多額となっています。